

ふれあいのまちづくり

市民センター
だより

谷 地 川

63号

令和7年3月30日

発行:(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団 石川地域住民協議会広報部

八王子市石川町438 八王子市石川市民センター ☎042-642-0220

谷地川と逆さどんど
田島橋下流にて

「本来の活動を」

石川地域住民協議会 副会長 作並 光夫

近年、様々な感染症の影響を受け、地域活動に大きな制限を余儀なくされましたが、三大事業のひとつである、「センターまつり福祉のつどい」が八月二十四・二十五日に開催されました。昨年に引き続き思い出しなからの準備となりましたが、地域の町会・自治会・各種団体様の協力をいただき、東北部地区の夏を締めくくる行事として、地域ふれあいの場をより盛大に実施することができました。

初日のセンターまつりでは、十八時過ぎにほとんどのブースで完売になるなど、待ちかねた地域の方々熱気が強く感じられました。

福祉のつどいでは、近くにあるながら知りえなかった、高齢者安心相談センターのみなさんに「身近な福祉」としての講演を行っていただき、より安全・安心な環境を知っていただくことができました。恒例の生きがいづくりである「カラオケ大会」では多くの高齢者の参加をいただき盛大に終了することができました。

十一月「文化祭」では東北部地区にお住まいの方々の熱心な

芸術・芸能の成果を発表する場として、また多くの方々のコミュニケーションの場として、秋にふさわしい行事として盛り上がりしました。二日間にわたる展示や演奏・演芸発表は、強い意気込みと熱意を強く感じ取ることができました。

年明け一月の「どんど焼き」は、石川市民センター設立以来、新春を彩る行事として定着してまいりました。今年度も皆様の身体健康、無病息災、家内安全、五穀豊穡を祈願する、ふれあいの場として実施し、強風の中見事な逆さどんどもみることができました。

また、委員有志が始めた、日本の伝統的行事である、ひな壇飾り、五月人形飾り、七夕飾り。そしてクリスマス飾りは年ごとに変化拡大しており、センター来館者にとっても喜ばれております。

感染症を吹き飛ばしながら、石川地域住民協議会の、地域住民の文化の向上と福利厚生をはかり、連帯感ある健康で明るいまちづくりに根付く活動を実施できたことは、委員の支えあつてのことです。

石川市民センター

センターまつり 福祉のつどい

— 石川地域住民協議会 —

8月24日(土)、25日(日)の両日、地域の夏祭りの最後を飾る「センターまつり・福祉のつどい」が開催されました。夏祭りに相応しい快晴に恵まれ、盛大に無事開催することが出来ました。

第1日目は、フットサル大会、囲碁大会、バザー・古本市が行われ、多くの方にお越しいただきました。夕方からは、町会自治会のご協力による模擬店、盆踊り大会、和太鼓、歌謡ショーが開催され、踊りや飲食を楽しんでいただきました。

第2日目は、地域のシニアクラブの方をお招きしての「福祉のつどい」を開催しました。式典に引き続き、八王子市高齢者安心相談センタースタッフによる「身近な福祉」の講演会と、芸能発表が華やかに開催されました。今年も、地域の方々にご来場いただき、東北部地区で欠かすことができない「お祭り」として定着いたしました。



石川市民センター 第31回

文化祭

石川地域住民協議会

11月9日(土)、10日(日)秋晴れの下、第31回文化祭を開催しました。

コーヒーのかぐわしい香りに誘われて、ホールに足を踏み入ると、「地元の竹」と「もみじ」を散りばめた「高原の秋」をモチーフとしたモニュメント。また、ライトアップされた「モミジの盆栽」も大いに楽しんでいただきました。

文化祭では、地域の方の芸術作品の展示や「芸能発表」「音楽会」が行われ、いずれの作品や発表も力作ぞろいであり、当地域の芸術・芸能等、文化レベルの高さをうかがわせます。また、毎年好評を博している「コーヒーコーナー」、「模擬店」、「こどもコーナー」の他に、「野菜販売」が行われ、多くの方にご利用をいただきました。

ご協力をいただいた多くの方々に厚く御礼申し上げます。



模擬店



名物焼きそば、ふかし芋



チャリティーバザー



子どもコーナー



ホール「高原の秋」



喫茶



音楽会



ホール「高原の秋」



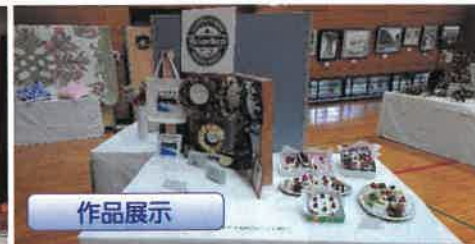
作品展示



やさいの販売



芸能発表



作品展示



住民協スタッフ



芸能発表



作品展示

玄関ホールのクリスマスイルミネーション



来館者や利用者に「ホッ」とできる機会をと、有志の委員達が集合。「三密」を避けられる「見て楽しむ催し」として、玄関ホール及び入口に「クリスマスツリー飾り」を施しました。照明を落としたホール内は華やかなLEDイルミネーションが好評でした。

雛壇飾り



1階ホール奥側の「三連雛壇飾り」

編集後記

今期、感染症の猛威を振り払うかのように、全行事を遂行しました。

広報「谷地川」は、地域内のコミュニケーション推進を図る広報誌として利用いただきますよう宜しくお願いいたします。



旧暦の三月三日は桃の花が咲く季節にあたるため「桃の節句」ともよばれ、女の子の幸せと健やかな成長を願ってお祝いする日です。

石川地域住民協議会では毎年、有志の協力により、一階ホール奥に三連雛壇を飾りつけ、来館者の皆さんに楽しんでいただいております。